

blanClass

2018 6-7 Live Art

ことばとからだの間で考えること

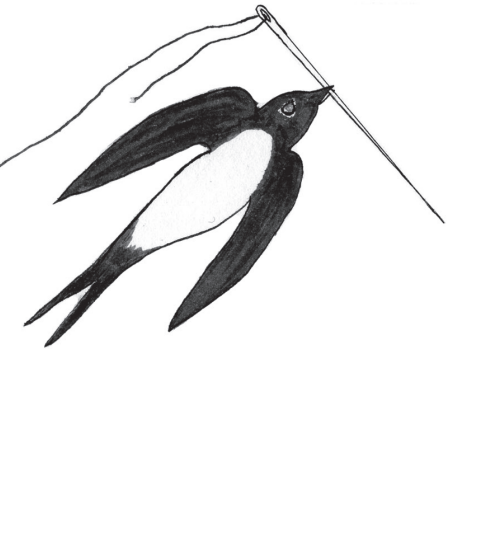
こここのところ、blanClass の周辺で、ことばとからだの接続を一から見直すようなパフォーマンス作品が気になっている。

例えば関川航平の説明ともラップとも異なるようなことばを喋り、からだがそこに絶え間なく対応していくようなパフォーマンス、たくみちゃんのことばの音の響きや書が持っていることばの形などを基軸に怒涛のように溢れ出していく饒舌なからだの動き、関真奈美がチャレンジする、ごく基本的なからだの動作を、超アナログな方法でプログラミングしたことばとして動作する人に伝達、そこで収集された情報はオペレーターに戻り、目的を達成していく試み、中村達哉はカミュの小説「最初の人間」の全文を書き写すところから、拾い上げられた描写を基に、踊りに変換するダンスワークなどなど…。

実際に出てきた作品が語っていることは、抽象度が高いので、そのことばとからだの関係が、こなれた先に、どんな内容を語り出してくれるのかは、まだ未知数だけれど、今なぜ、そんなところからつくり直さなければならないのか？作家たちのモチベーションが気になる。

blanClass を始めてから10 年足らず、政治的な問題や社会的な課題にできるだけ近づいてアプローチしたり、目の前の状況に悶えながらも、足踏みしながらでも考える姿勢を示すような表現に多く触れてきた。

その延長なのか、あるいは反動なのか、ここに来て、ことばにならないような経験を掘り起こしては、極めて抽象的なものに変換していくような態度が多く現れてきているように思う。その中にこうした、ことばとからだの接続を一から見直すような作品や作家がちらほらいる。



2018 6

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
				1	2 鈴木悠子 op. 18:30 / st. 19:00 ¥1,500 (ワンドリンク付)	3
4	5	6	7	8	9 メランカオリ シリーズ SakSak #3 op. 18:30 / st. 19:00 ¥1,600 (ワンドリンク付)	10
11	12	13	14	15 ★月イチ comos-tv studios #2 19:00 - 22:00 ¥1,000	16 長屋涼香 op. 18:30 / st. 19:00 ¥1,500 (ワンドリンク付)	17
18	19	20	21	22	23 武藤大祐 st. 15:00 ~ ¥1,500 (要予約)	24
25	26	27	28	29 ★月イチ 杉田 敦 nano school #52 st. 18:30 ¥1,500 / 学¥1,000 (要予約)	30 田村香織 シリーズ SakSak #4 WS. 12:00 - 19:00 参加費 ¥2,000 (要予約) 見学 ¥1,600	7/1 WS. 12:00 - 17:00 ¥2,000 (要予約) 展示+トーク 17:00 - ¥1,600 (ワンドリンク付)

blanClass membership

blanClass の活動を応援、ご支援していただけるメンバーを募集しています。

★お試しメンバー 年会費 ¥10,000 NEW !! (年間 10 回分の Live Art & 月イチセッション無料)		
スタンダードメンバー	プレミアムメンバー	サポートメンバー
ステューデント 年会費 ¥10,000	フレンド年会費 ¥50,000	ベネファクター 年会費 ¥250,000
シングル 年会費 ¥20,000	フェロー 年会費 ¥100,000	パトロン 年会費 ¥1,000,000
ペア年会費 ¥30,000		

最近、東大中央食堂に飾られていた宇佐美圭司氏の手による壁画が処分されてしまった件が、ツイッターなどを賑わしていたので、彼が描くべき「身体」を獲得した、その経緯を思い出した。

経緯とは、宇佐美氏が若かりし頃、真っ白のキャンバスに向かううち、なにを描いて良いか途方に暮れ、彼の言葉によると「失画症」に陥り、それでも画布と格闘する中、ふと筆を握る自らの右手を見出し、右肩から筆を握る右手までを描く対象として獲得したという話。その後、ベトナムから死体袋に入って、戦死者のボディーが日本を通過している事実を新聞の記事で見つけて以来、見えざる身体、その意味上のネットワークが彼の生涯のテーマになり、身体を描く根拠にもなっていく。それは宇佐美氏が作り上げた特殊な言語だったかもしれないが、今回の事件を知って、一度は機能したであろう言語が、風化してしまうその瞬間に立ち会ったような気がして、なんとも言えない気持ちになった。

その宇佐美氏の身体の再発見と描くことの意味の符号と、前述のことばとからだの新しい関係づくりが、重なっているような気がしてきた。そもそもプライベートでもパブリックでも、そこに置かれたからだは「政治性」や「社会性」をすでに持っているはずなのに、それぞれのからだの形をことばに区別するときに、使われることばが足りていないように感じるのだ。特殊なことばがはほとんど風化して、一般化していくことばは、原型をとどめないぐらい、どんどん紋切り型になっていく。

アクセス

京浜急行 [井土ヶ谷駅] 下車。エアポート急行も止まります！

〈品川から約 30 分〉京急蒲田で下りエアポート急行に乗り換えて井土ヶ谷駅下車。
〈横浜から約 11 分〉下りエアポート急行で 2 つ (約 8 分)、普通で 5 つ

[井土ヶ谷駅] 改札出て正面の信号を渡ってすぐ左折、1 つ目の交差点を右折、2 つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、blanClass の看板がある細い段々を上がって右の建物 2 階

ブランクラス Live Art & Archive

〒232-0006 横浜市内南区南太田 4-12-16-2F info@blanclass.com
http://blanclass.com Twitter / facebook : blanclass
ディレクター 小林晴夫 安部祥子 スタッフ 西尾佳那 宮川知宙

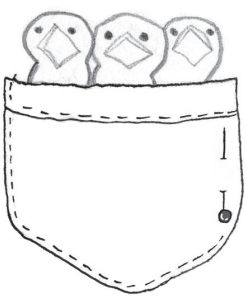
2018 7

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
2	3	4	5	6 ★月イチ comos-tv studios #3 19:00 - 22:00 ¥1,000	7 CAMP blanClass 農園化計画 #5 13:00 - 22:00 寄付制 (予約不要)	8
9	10	11	12	13	14 たくみちゃん op. 18:30 / st. 19:00 ¥2,100 (ワンドリンク付)	15
16 海の日	17	18	19	20 ☆特別セッション 笠原恵実子 19:30 - 21:30 ¥1,500 / 学 ¥800 (ドリンク別)	21 奥村友規 や 近藤拓丸 op. 18:00 / st. 18:30 ¥1,200 (ドリンク別)	22
23	24	25	26	27 ★月イチ 杉田 敦 nano school #53 st. 18:30 ¥1,500 / 学 ¥1,000 (要予約)	28 高山玲子 op. 19:00 / st. 19:30 ¥2,000 (ワンドリンク付)	29
30	31					

Rental Space

blanClass のスペースを一般貸出します。映画撮影、CM 撮影、スタジオ、作品制作のアトリエ、会議室、セミナールームなどのスペース利用、また表現活動の発表の場として、幅広い用途にご利用いただけます。

- * イベントがある日程はサイト内のカレンダーにてご確認ください。
- * 長期、定期的な貸出などを希望される場合はご相談ください。



あからさまな束縛や拘束ではないにしろ、なかなか自由な振る舞いができず、ことばやからだに窮屈になってしまっているのが、現状のポピュリズムの本質という気がするのだが、どうだろう？

現在進行形で生成されている新たな特殊な言語が、逃げ場としての抽象行為にとどまらず、より自由で豊かなことばとからだの関係を獲得した後には、「私」に縛られている「表現」の可能性をもう少し開いた形に置き直して、さらなる自由を獲得して欲しい。



毎週土曜日は、Live Art +公開インタビュー。ワンナイト完結の、どんなことでもありのアートイベント。
おいしい軽食（無料）、飲物（有料）をご用意しております。

6.2[土] 写真（スライドショー）

鈴木悠子 2018 年の人

今ってどんな時代か？ 色々な国を旅して、気になる服装をした人のポートレートを撮影している。今年の2月～3月に撮影したタンザニア・ザンビアの写真を中心に、どんな普段着の人が暮らしているのか想像し易くはないであろう15ヶ国の人々の写真を観て、各国の今時を見つけるスライドショー。

open 18:30 start 19:00 ￥1,500（ワンドリンク付）



タンザニア，ザンビア 2018

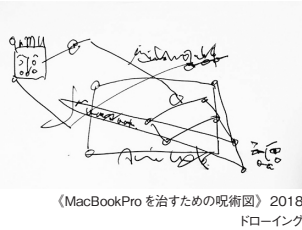
6.9[土] ★シリーズ SakSak #3／占いワークショップ

メランカオリ 星々を震撼させるものたちの語らい

星が私たちの命運を定めても、私たちが星を形容する言葉は定まることを知らない。まるで非対称的な交易をしているようだ。横浜という地で偶発的に起こる事象に臨みながら、集まった個々人の気質や方法論をもとに、多様な占いを考えてみたい。その試みによって思い届いた星たちを震撼させることは出来るだろうか。

企画 野本直輝

open 18:30 start 19:00 ￥1,600（ワンドリンク付）



《MacBookProを治すための呪術図》2018
ドローイング

6.16[土] ワークショップ

長屋涼香 いないあいだの話（仮）

5月の終わりにローマへ行く。旅行客としての私は切り離された他者であり、決して会えない幽霊のようだ。身体が通常とは別の環境に置かれた際に生まれる、どこか他人のように振る舞う自分を「訪問者」として捉え、絵を描いたり文字を書いたりしながら、いまだどこにいるのかを考えたい。

open 18:30 start 19:00 ￥1,500（ワンドリンク付）



《二階のゴースト》2016

6.23[土] レクチャー+ワークショップ

武藤大祐 介入としての振付—ポストコロナリアル振付理論とその実践

「振付 (choreography)」の論理とその多様性を歴史的に概観した上で、そのポストコロナリアルなあり方を実践的に考える。まず振付とは「人を動かすこと」である。しかし誰も常に既に動いている。つまり振付は現に遂行されている他の振付への介入である。

start 15:00（2時間半～3時間を予定） ￥1,500（要予約）



2015.2.13 「アジアで上演する #6 | やってみる—1」より

6.30[土]・7.1[日] ★シリーズ SakSak #4／公開ワークショップ／展示

田村香織 いれものについて

ある特定のものの為のいれものがあります。例えばスマホケース。自分にだけ必要ないれものはありませんか？ 売っていなければ作ってみればよいのです。服を作るように。或いはぬいぐるみの内臓を作るように。内と外の間を自分で作ってみる。

企画 野本直輝

ワークショップ 6.30 [土] 12:00－19:00／7.1 [日] 12:00－17:00
展示+トーク 7.1 [日] 17:00－19:00
ワークショップ参加 ￥2,000（要予約）
ワークショップ見学／展示+トーク ￥1,600（ワンドリンク付・出入自由）



個展「Follow the sea of skin ~ 肌の海を辿る ~」2017

武藤大祐、田村香織、各ワークショップは予約が必要です。

▶予約方法 以下の内容でイベント前日までにメールにてご予約ください。なお定員に達した場合などお断りすることもございます。
〈メールアドレス〉info@blanclass.com 〈件名〉イベント名 〈本文〉1) 日にち 2) 氏名 3) 郵便番号 4) 住所 5) メールアドレス 6) 参加人数

7.7[土] 農作業／パーティー

CAMP blanClass 農園化計画 #5

blanClassを数年かけて農園にする計画の第5弾。
そろそろ夏やさいができていでしょうか？

13:00－22:00（open 12:30） 寄付制（予約不要・出入自由）



2018.3.3 CAMP [blanClass 農園化計画 #3]

7.14[土] パフォーマンス

たくみちゃん トランスフォーめいそう # 3 PDCA サイクル

トランスフォーめいそうは僕の追及するインプロです。今回はあまり機材を使わない感じにしようかと思います。身体表現に向き合おうということです。ユーモアを滲ませつつある程度の長尺でやりますのでお酒など片手にお付き合い頂ければ嬉しいです。

open 18:30 start 19:00 ￥2,100（ワンドリンク付）



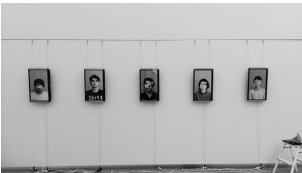
《superplay》2017
パフォーマンス・ファウンドオブジェクト

7.21[土] 会話や投影

奥村友規や近藤拓丸 や

奥村友規によるお茶会に、あなたやモノをよびます。
お茶会での会話中に、近藤拓丸が3CDGのモデルの作成風景を投影します。
この「会話や投影」は「C」としての私たちを生成させるエチュードなのです。

open 18:00 start 18:30 ￥1,200（ドリンク別）



奥村友規《moniker》2016

7.28[土] エクスペリメント・ワークショップ

高山玲子 皆既私食

わたしはあなたを通過します
重なり合ったわたしとあなたは "わたし" でしょうか "あなた" でしょうか
それとも誰も知らない "他人" でしょうか？
わたしはどこまでわたしの？
あなたはどこまであなたなの？
溶け合いましょう You & Me Let's in mix「皆既私食」

open 19:00 start 19:30 ￥2,000（ワンドリンク付）



2018.2.10 - 11《ゴーストライター》

月イチセッションは、連続しつつも、1回1回が読切りのトークセッション。毎回刺激的な内容なので、どこを切っても違った面白さがあります。
途中参加も気にせず、ドンドシ参加してください。

▶予約方法 以下の内容でイベント前日までにメールにてご予約ください。なお定員に達した場合などお断りすることもございます。
〈メールアドレス〉info@blanclass.com 〈件名〉イベント名 〈本文〉1) 日にち 2) 氏名 3) 郵便番号 4) 住所 5) メールアドレス 6) 参加人数



6.15[金] トークセッション

comos-tv

7.6[金] トークセッション

comos-tv studies #2 #3

同時代のアートに関わるさまざまな人々が番組の内容や構成を手がけるアート専門のインターネット放送局 comos-tv の [studies] シリーズ。

毎月ひとつのテーマのもと、参加者とともにディスカッションをおこないます。

comos-tv ディレクター 青山真也／栗田大輔／井上文雄／原田 晋／藤井 光／水田紗弥子（skype での参加有）

19:00－22:00 ￥1,000（要予約）



2018.4.24 comos-tv【公開ミーティング #4】

6.29[金] スクールセッション



7.27[金] スクールセッション

杉田 敦 ナノスクール

How to be tolerant：寛容になるための方法 #2 #3

あなたの横を、いかにも先を急いでいる男が通り抜けてゆく。肩にかけているバッグがあなたにあたる。あなたはすこしよろめいてしまう。男は気づいている。男は振り向かない。遠ざかりながら、男の舌打ちが聞こえてくる。あなたは怒りがこみ上げてくる。あなたに為すすべはない。

あなたはどうして怒ってしまったのだろう。男には先を急ぐ理由があり、あなたは少し男の行手を塞いでいたのだ。いや、男にはこれといった理由もなく、あなたは十分、身を寄せていたのだとしてもだ。あなたは怒る必要はない。あなたはあなたの貴重な人生の時間を、そんなことのために費やすべきではない。あなたはちょっとだけ肩をすくめて、なんなら、振り向いて、後ろの人と笑い合ったっていいはずだ。

数学や英語、歴史学や社会学、そうしたものを学ぶのと同じように、わたしたちは寛容さを学ばなければならない。ナノ・スクールの第5期は、"How to be tolerant：寛容になるための方法"と名付けて、寛容について考えます。一年を通して、Fischli & Weissの "How to work better"のような標語を作成できたら素晴らしい。

※ナノスクールは完全予約制となります。参加資格は、アート、あるいはそれに関連する分野の専門家、あるいは専門家を目指す人とさせていただきます。

start 18:30 ￥1,500 学生 ￥1,000（要予約）



2018.4.27 (nano school) #50

特別セッション

特別セッションは、月イチや週イチのように決まったペースではなく、時たまやってくるシリーズセッション。7月の特別セッションは、半年ぶりに笠原恵実子のアートでナイトを開催します。

▶予約方法 以下の内容でイベント前日までにメールにてご予約ください。なお定員に達した場合などお断りすることもございます。
〈メールアドレス〉info@blanclass.com 〈件名〉イベント名 〈本文〉1) 日にち 2) 氏名 3) 郵便番号 4) 住所 5) メールアドレス 6) 参加人数



7.20[金] アートを共に語る会

笠原恵実子 アートでナイト #5 After Richard Serra

リチャード・セラは1960年代後半から、ゴムや鉛などの素材を用い、身体的行為を基に実験的インスタレーションやビデオ作品の発表を行いました。1967-8年に作成されたVerblastには、こういった行為に関係する108個の言葉がリストアップされています。これらの言葉を見ると、60年代から70年代にかけて変化していく社会状況を受け、芸術や彫刻の概念も拡張していこうとした当時のアーティストの動向が見えてきます。

After Richard Serraは、50年前のVerblastから派生し、リストにある言葉を再解釈すると同時に、新たな言葉を追加していき、現在の美術と社会を反映したVerblastを作成する試みです。今回のアートでナイトでは、私を含む数人のグループで共同制作される本作品の公開制作会議のようなものを行い、Verblastを作成するその過程に、是非みなさんの意見を取り入れたいと考えています。そして、最終的には、リストの言葉それぞれを基にビデオ制作を行い、インスタレーションへと繋いでいくプランを描いています。

この作品を制作しようと思った理由として、私がこの何年間か美術大学の教育に関わる中で、直接的に経験し思索した様々な事柄があります。それらはアーティストとしてのそれまでの活動とは全く異なる美術の認識でありました。セラがVerblastに連ねた美術（彫刻）の行為の多くは、今現在どのように共有され受容されているのか、そしてその先につなげていく行動をどのように模索するべきか、みなさんと一緒にご飯を食べながらお話しできたらと思っています。

19:30－21:30 ￥1,500（ドリンク別）学生 ￥800



2018.2.2 アートでナイト #4

ステューデントアートマラソン vol.14 参加者募集！

改名後、4回目となるステューデントアートマラソン vol.14の出演者を募集します。現役学生であれば、専攻も問いませんが、マラソン形式なので、各組10～20分程度の発表時間を考えて、作品や行為のプランを練って、奮って応募ください。



応募概要 作品のフォーマットは自由ですが、マラソン形式、各組10分～20分程度の発表形式ということを踏まえてプランを出してください。また必要な機材は基本持ち込み、交通費・制作費は自己負担をお願いします。

本番の日程 2018年11月24日（土）13:00～20:00（予定）会場 blanClass 定員 15組

応募〆切 2018年9月15日（金）必着（9月末に参加者発表予定）

応募資格 大学、大学院、専門学校などに通う現役学生。専攻は問いません。

応募方法 公式サイトより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールまたは郵送にて企画プランを提出、エントリーとします。

選考方法 書類選考はしますが、応募者の人数があまりにも多かったり、物理的、時間的、技術的に不可能な場合は展示、出演できないことがあります。その場合でも応募者全員のプランは公開されます。